



不登校、引きこもり、ヤングケアラーの問題で

「スクールソーシャルワーカー増員を検討」

スクールソーシャルワーカー

とは、

教育の分野に加え、社会福祉に関する専門的な知識や技術を有する者で、問題を抱えた児童・生徒に対し、当該児童・生徒が置かれた環境への働きかけや、関係機関等とのネットワークの構築など、多様な支援方法を用いて課題解決への対応を図っていく人材です。



（金子）不登校児童・生徒の家庭への支援について伺う。
（学校教育部長）
県が発行した令和3年3月の「不登校児童生徒・保護者のためのサポートガイド」を学校に

12月市議会の一般質問で私（金子）は、家庭教育への支援、消費者教育の推進などを取り上げました。質問・答弁要旨をお知らせします。
小・中学校における不登校の児童生徒数が2020年度、20万人近くに達し、過去最多を記録、8年連続で増加しています。
不登校から引きこもりになるケースも増えています。個々の児童生徒の思いに寄り添った取り組み、家庭教育への支援が必要です。

不登校対策について

配布している。学校では、ガイドを使って保護者を対象にした個人面談や専門家によるアドバイスを行っている。
（金子）不登校対策として、スクールソーシャルワーカーの活用も有効。本市における活用状況を伺う。

「ヤングケアラー」もおり増員を検討する

（学校教育部長）ヤングケアラーへの対応など、今後家庭への支援がより必要となる。県へ配置の拡充を要望するとともに、本市独自の配置についても検討していく。

ヤングケアラーとは、18歳以下で親・兄弟などの介護をしている人。厚労省の調査では20人に一人います。

浅野ふみ子県議予定候補を発売（市川市選挙区）



日本共産党県委員会は12月24日、次期県議選の（第一次）予定候補を発表。市川市選挙区には、浅野ふみ子候補を擁立します。1970年千葉県生まれ、党準中央委員、県副委員長 市川市大洲在住：夫、3人の子ども

消費者教育の推進について

（金子）ゲーム課金や、投資マルチなど若者の被害が拡大している。本市の消費者教育について伺う。

「自立した消費者教育は益々重要」

（学校教育部長）令和4年度から成年年齢が18歳に引き下げられ、保護者の同意なしに契約できる。自立した消費者教育は益々重要である。小中学校においても、オンラインゲームでの高額課金や、アカウントの乗っ取り被害



害など被害が増加している。少年センターでは、学校の依頼を受け、年間を通じて「インターネットトラブル防止出張授業・研修」を行っている。保護者向けにも、研修等を実施している。令和3年度は、11月までに27校で、54時間実施。児童・保護者4410人が受講している。

期日前投票を議場で

12月市議会では議場の利活用について質問しました。その要旨です。（金子）令和4年は市長選挙、参議院選挙がある。他

市では議場を期日前投票所として活用した例があるが、本市でもそうした議場の活用が可能かどうか伺う。

（財政部長）議場の活

用はこれまで、子ども議会、児童・生徒の見学、コンサートなどで活用した例がある。議会に差し障りのない範囲で可能である。

「議会事務局と協議し検討する」

（選挙管理委員会）公選法上、特に抵触する規定はない。現在の議場を、投票に訪れた有権者市民のみなさんに議会を身近に感じてもらう点で意義がある。期日前投票所の設置方法などについて検討し、議会事務局とも協議を行っていく。



第一庁舎内の議場。2020年9月市議会から使用、市川市華道協会により議場に生け花が飾られました（下）



北東部地域の生活道路等の改善要望書を市長に提出

日本共産党は、市政アンケートで寄せられた要望に沿って現地を調査しました。12月15日、北東部地域の生活道路やその他の問題について村越市長に要望書を提出しました。

大柏地域（大野町、柏井町、奉免町）で6



項目、宮久保・下貝塚地域で10項目、曾谷・稲越町地域で12項目の合計28項目です。

担当者に写真を提示し、要望内容を詳しく説明しました。

道路交通部安全課長他一人の職員が対応。「現地を調査し、対応します。来年2月頃には文書で回答します。」と述べました。

無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

2月8日（火）

午後2時から5時

【場所】新第一庁舎6階共産党控室へ

※相談したい方は、事前の予約が必要です。党市議会市役所（電話334-1111）共産党控室へご連絡ください。



は日本共産党へお願いします。来年4月は統一地方選があります。市民と野党の共闘で躍進の年にしましょう。（金子）

編集後記

▼昨年はお世話になりました。衆議院選挙では悔しい思いでいっぱいでした。今年7月の参議院選に、千葉選挙区では、斎藤かず子予定候補を発表（写真）。比例

お気軽に相談を

仕事
くらしの
悩み

メール：kyousankaneko@yahoo.co.jp

連絡先 金子貞作 337-6184